

道有林基本計画の概要

第1 道有林の整備及び管理に関する基本的な方針

1 計画策定の考え方

【計画の趣旨】「北海道有林野の整備及び管理に関する規程」に基づき、基本方針及び基本的事項を定める。

【計画の期間】平成29年度～38年度の10年間

2 道有林を取り巻く情勢の変化と課題

<多様で健全な森林の育成>

- ・利用期を迎える人工林面積の割合が43%と急増
- ・積極的な主伐・再造林により、多様で健全な森林を育成することが必要

<地域への貢献>

- ・道が自ら森林を所有し管理運営する強みを活かし、地域の林業・木材産業等の振興を図ることが必要

3 基本方針

現計画

公益的機能を維持増進する森林の整備・管理の推進

地域の特徴を生かした森林資源の多面的な活用の推進

道民や地域と連携した森林づくりの推進

新計画

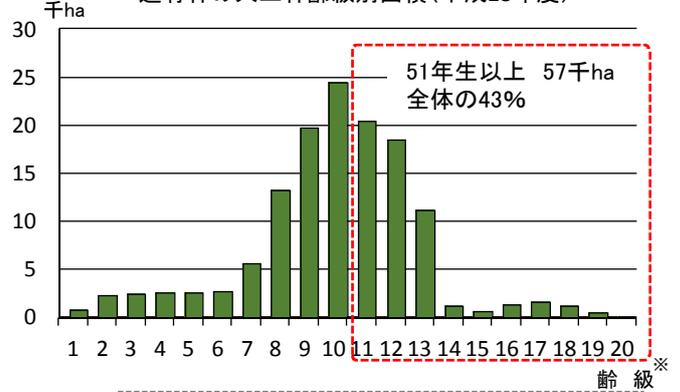
森林の多面的機能の持続的発揮

- 道有林全域を公益的機能の発揮を期待する森林に位置づけ、機能に応じた森林の整備を推進
- 積極的な主伐・再造林により、森林資源の循環利用に率先して取り組み、木材等生産機能を一層発揮
- 生物多様性の保全や病虫害対策、事前防災・減災に向けた治山対策など、森林の保全を推進

地域と一体となった森林づくり

- 共同施業や施業の低コスト化等に取り組み、先導的な役割を果たして地域の林業・木材産業を振興
- 道産木材の需要拡大や林業事業者の育成につながるよう道有林材を戦略的に供給
- 森林レクリエーションや観光、木育活動の場の提供など、森林の多様な利用を推進

道有林の人工林年齢別面積(平成28年度)



※年齢とは森林の林齢を5年の幅で括った単位のこと (11年齢は植栽後51年～55年生)

第2 森林の整備に関する事項

1 めざす森林の姿

・小流域において多様な樹種や林齢等からなるバランスの取れた健全な森林

2 森林の区分と基本的な取扱い

・道有林全域を公益的機能の発揮を期待する森林に設定
・効率的な木材生産が可能な人工林を対象に木材等生産林を設定・拡大 など



第2 森林の整備に関する事項

3 森林づくり ・木材等生産林を主体に積極的な主伐・再造林を推進 など

■ 伐採立木材積及び間伐面積

(材積:千m³、面積:百ha)

区 分	新計画 A			現計画 B			増減 A/B		
	計	人工林	天然林	計	人工林	天然林	計	人工林	天然林
伐採材積	5,498	5,378	120	4,550	4,350	200	121%	124%	60%
主伐	2,286	2,280	6	1,434	1,310	124	159%	174%	5%
間伐	3,212	3,098	114	3,116	3,040	76	103%	102%	150%
間伐面積	463	425	38	559	511	48	83%	83%	79%

■ 造林面積

(百ha)

■ 路網開設延長

(km)

区 分	新計画 A	現計画 B	増減 A/B	区 分	新計画 A	現計画 B	増減 A/B
総 計	162	158	103%	林業専用道	128	130	98%
人工造林	155	132	117%	森林作業道	26	99	26%
天然更新	7	26	27%				

- 4 林産物の供給 ・木質バイオマスの安定供給、森林認証材の販売促進、協定販売の拡大 など
- 5 地域と連携した森林施業等 ・民有林との共同施業・共同出荷、認証森林の取得拡大、市町村有林との連携強化、など
- 6 森林施業の低コスト化等 ・列状間伐の推進、造林作業の機械化、エゾシカ捕獲の推進 など
- 7 林業事業体等の育成 ・長期安定供給販売の導入、技術研修会の開催、労働安全衛生対策の推進 など

第3 森林の管理に関する事項

- 1 森林の巡視等 ・林野火災の警防や林道等施設の定期的な安全点検等の実施 など
- 2 保安林等の適切な管理 ・保安林や自然公園等における森林の適切な整備・管理 など
- 3 入林者の利便性の向上 ・入林者への現地情報の提供や事故防止に向けた普及啓発 など
- 4 森林資源の適切な把握 ・ICT技術の活用による森林情報の把握・共有化や自然災害等への迅速な対応 など

第4 森林の活用に関する事項

- 1 道有林を活用した地域の振興 ・森林レクリエーションや観光等への多面的利用 など
- 2 木育による道民理解の促進 ・木育を通じて森林づくりへの道民の理解と参加を促進 など

第5 整備管理計画の策定

道有林基本計画に即して、各(総合)振興局長が管理区ごとに地域特性を踏まえ、整備管理計画を策定する旨を規定

第6 計画の推進体制

- 1 推進体制 ・道民意見の把握や関係団体との連携 など
- 2 推進管理 ・道有林野事業のPDCAによるマネジメントサイクルの推進 など